



2024年10月24日 木曜日
(令和6年) 日刊第26475号

発行所 日本共産党中央委員会
〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4の26の7
定価(税込み、送料は別) 電話03(3403)6111
日刊 月3497円(本体価格3238円) 1部売り130円
日曜版 月 990円(本体価格 917円) 1部売り250円
郵便振替口座 日本共産党中央委員会00180-6-194897

中央委員会ファクス 03(5474)8358 赤旗編集局ファクス 03(3350)1904 <https://www.jcp.or.jp/>

非公認に2000万円 自民・森山幹事長認める

裏金議員を“裏公認”

裏金づくりで自民党非公認となった候補者側にも党が政党助成金2000万円を衆院選公示直後に振り込んだという本紙の特報(23日付)が衝撃を及ぼしています。自民党の森山裕幹事長は23日、党支部への「活動費」として支給したと認めました。石破茂首相は非公認を「政治への信頼を回復するため」と説明していますが、事実上の裏公認であり、有権者をだました形です。

本紙特報に衝撃広がる

支部政党交付金支給通知書

令和6年10月9日

支部会計責任者 殿

自由民主党
幹事長 森山 裕

貴支部へ衆議院総選挙の公選料及び活動費として、支部政党交付金を支給いたしますので、政党助成法第15条第5項の規定により通知いたします。
この交付金は政党助成金から支出していますので、下記の使途に限定してご使用くださいますようお願い申し上げます。

記

支 給 額	公選料分	5,000,000円
	活動費分	15,000,000円
	(計)	20,000,000円
振 込 日	令和6年10月10日付	
振 込 口 座	(指定の政党助成金専用口座)	

自民党の森山裕幹事長が総選挙公認候補の党支部に出した通知。10日付で公認料と活動費計2000万円を振り込むと記載されています。

本紙は、非公認候補が代表を務める自民党支部の会計責任者の証言を報道。この会計責任者は、「党本部から党勢拡大のための活動費」として公示直後に政党助成金2000万円の振り込みがあったと証言しました。政党助成金は税金が原資です。

自民党は公認候補の支部に、公認料500万円と活動費1000万円の計2000万円を10日付で振り込むと通知。森山氏は「候補者に支給したものではありません」としていますが、「経」「毎日」「共同」などが実際には非公認の支部にも公認支部と同額の2000万円を振り込んでいます。本紙の調べでは非公認となった11人のうち、上杉謙太郎(福島3区)、中根一幸(埼玉6区)、三ツ林裕司(埼玉13区)、平沢勝栄(東京17区)、小田原潔(東京24区)、萩生田光一(東京24区)、細田健一(新潟2区)、高木毅(福岡2区)の8氏が自民党の支部長のままです。

本紙の特報をうけ、「経」「毎日」「共同」などが「しんぶん赤旗」が報道したとして速報。インターネットサイト「ヤフー」のリアルタイム検索で「政党助成金2000万円」が一時話題のキーワード1位になりました。X(旧ツイッター)でもトレンド上位となりました。

神戸学院大学の上脇博之であり、非公認とは党と教授の話。自民党は6月の選挙で認められない候補のことだ。非公認の無所属候補づくしの防衛を講じながら、裏で政党助成金を受け取った。裏金政党が裏金議員ない政党助成金を渡しているを裏公認した。公認とだ。有権者をだます行為は政党として信頼する候補だ。

有権者だます行為